

# モデルA

## ベーシックゲージ

### モデルA-10 ベーシックゲージ

- ワーク基準面径 3.1~25mm用  
ワーク基準面径 2.8~3.1mmの場合は#150-10トップローラーをご使用下さい。  
ワーク基準面径 2mm~2.8mmの場合は#145-10トップローラーの使用が必要となります。  
ワーク基準面径 2.0mm以下の場合はゼロ径3点ローラーの使用が必要となります。  
(詳しくはP16・17・18メインローラー、トップローラーをご参照下さい。)
- 標準アクセサリ: #306-10アームヨーク、#345-00インジケータークャリアー、  
#398-00タイミングベルトドライブシステム、メインローラー及びトップローラー



モデルA-10 / 110-10FP  
(テストインジケータ取り付け用ホルダーはミットヨ製#902803です。)

テストインジケータをゲージのインジケータークャリアーに(6mmあり溝付きホルダーにより)取り付けてワークの前方より振れ、同心度等を測定するように設計されております。  
標準モデルの測定精度は2.5~4ミクロン、精密モデルの測定精度は1.2~1.8ミクロンです。

米国ユニバーサルパンチ社の革新的偏心率測定ゲージ...高精度、高能率型に設計され、ユニークな3点ローラーによりワーク保持しドライブシステムにより回転させるユニークな方式(米国、日本特許\*)によりワークの基準面に対する測定部位の振れ、同心度、直角度等の測定が容易且つ高精度に出来る特徴を具えています。

ユニバーサルパンチ社の偏心測定ゲージは丸形状に精密加工されたワークの基準面に対する測定部位の測定が容易に出来るようにパラエティに富むオプションが取り揃えられており多種多様なワーク形状に対応しております。

標準のブラックモデルシリーズの測定精度は2.5~4ミクロン、精密型ゴールドモデルの測定精度は1.2~1.8ミクロンとなっております。

ユニバーサルパンチ社の偏心測定ゲージは基準面を有する各種の精密パーツの測定の為に特別仕様によるオプションアタッチメント、測定用ジグを提供する事が出来ますので何なりとご相談下さい。

ユニバーサルパンチ社の偏心測定ゲージはユニバーサルタイプの測定器です。

\* 米国特許番号 4,679,3300  
日本国特許番号 H7-97002

	ワーク径	ワーク長さ	ゲージ長さ	ゲージ幅	ゲージ重量
<b>A-10</b>	3.1~25mm*	76mm	216mm	114mm	3.0kgs

\*ワーク基準面径 2.8~3.1mmの場合は#150-10トップローラーをご使用下さい。  
ワーク基準面径 2~2.8mmの場合は#145-10トップローラーをご使用下さい。  
ワーク基準面径 2mm以下の場合はゼロ径3点ローラーの使用が必要となります。